

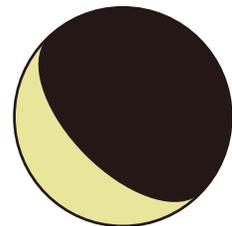
# ★ 星空だより

No. 135  
2022年

# 2月

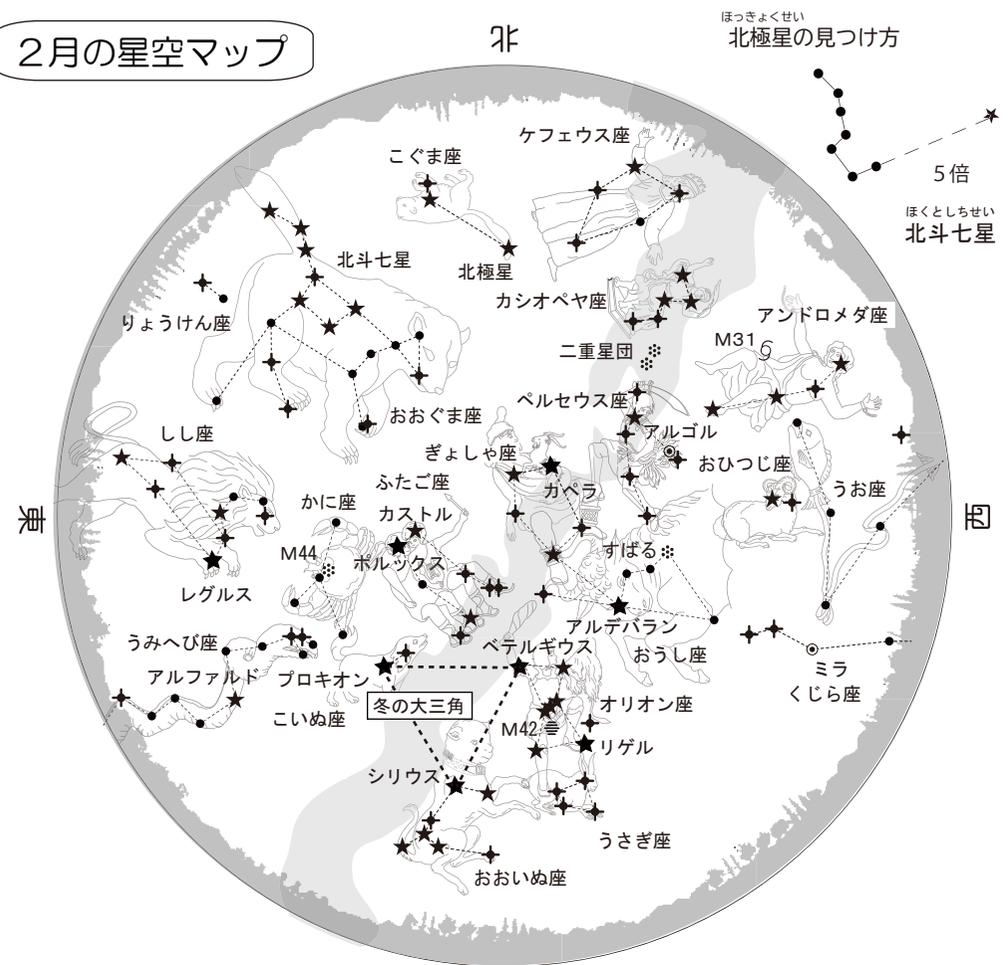
ひ で まえ なんと う そら きんせい あか  
日の出前の南東の空で金星が明るい!

がつ ひ で まえ なんと う そら きんせい あか かがや  
2月の日の出前の南東の空には、金星がたいへん明るく輝



いています。金星は13日に最も明るくなり、マイナス4.9  
等になります。これは1等星の100倍以上という明るさです。最も明るい  
金星が最も明るく見えるのは、金星と地球とが最も近づいたとき、というわ  
けではありません。金星は、地球の内側を公転しており、最も近づいたとき  
には、金星の夜（暗い部分）しか見えないため、新月のときの月と同じく、  
みることができません。では、満月のように丸いときかというと、そのとき  
は地球からの距離が遠いので明るく見えません。そのため、金星と地球の距  
離がほどほどで、金星の昼間の部分がそこそこ見えているときに最も明るく  
なり、図のように欠けた姿をしています。早起きをして、1等星の100倍  
以上明るい「明けの明星」を見てみませんか。

## 2月の星空マップ



北 北極星の見つけ方  
5倍  
ほくとしせい 北斗七星  
南 2月中ごろ 20時ごろ

月のようす	日	説明
● 新月	1日	日暮れが、日に日に遅くなってきています。
◐ 上弦	8日	南の空では「冬の大きな三角」が見ごろで、夜が
○ 満月	17日	更けると、しし座や北斗七星など春の星たち
◑ 下弦	24日	が東の空に姿を現します。

## ★ 今月の星座「ふたご座」

ふたご座は、冬の大きな三角の上あたりに仲よ  
く並んだ2つの明るい星が目印です。1等星  
でやや黄色っぽい星が弟ポルクス、2等星  
で白い星が兄カストルです。頭上高く輝くふ  
たつの星はよく目に付くことから、兄弟星、  
双子星などのほか、めがね星、金星・銀星な  
どとも呼ばれています。



## ★ 星空観察会

まいしゅうどうよび じぜんもうしこ せい かいさいちゅう  
毎週土曜日、事前申込み制にて開催中。

くわ 詳しくはホームページをごらんください。

